

山行報告書

山行管理部

自然保護部 和歌山岩橋千塚古墳群 9月14日

L定井(喜)・明賀 12名

8:13 天王寺ー9:23 和歌山ー紀伊風土紀の丘行きバス 9:45 発ー10:10 着
10:20 散策開始ー11:00 昼食ー古墳群散策後自由行動ー14:05 発バス
和歌山ー天王寺 15:55 着

空の高さを感じる季節となりました。秋晴れの中、万葉集に詠まれている植物を觀賞し、眺めの良いこんもりとした前方後円墳には、どちらが前か後ろかと言い合いながら登ったりしました。公開されている古墳内の石棚や石梁等を見て、よくもこんなに作れたものと先人の凄さに思いを馳せました。散策後は自由行動としそれぞれにのんびりと過ごしました。

秋の七草は觀賞するための草花、オミナエシ、ススキ、キキョウ、ナデシコ、フジバカマ、クズ、ハギ、をオスキナフクハと覚えると忘れないらしいですよ。

(明賀 記)

有志山行 妙高山 9月12日～9月13日 L木村(佐) 2名

9/12(金) 14:00 大阪 = 21:00 燕温泉駐車場

9/13(土) 6:00 燕温泉駐車場 — 8:30 天狗堂 — 9:00 風穴 — 9:40 鎖場 —
— 10:20 妙高山大神(2454m) 10:40 — 10:50 妙高山頂上(三角点 2446m) —
— 12:50 長助池 — 14:00 黄金清水 — 15:00 渡渉 — 15:30 麻平分岐 —
— 16:00 惣滝分岐 — 惣滝 — 16:25 惣滝分岐 — 16:50 燕温泉

登りは胸突き八丁や鎖場があり変化に富んでいるが、下りはガレ場の急な登山道を過ぎると、緩やかな下りが結構長く感じる。長助池では幻想的な景色に見とれ、下山口近くでは雄大な惣滝が見られる。燕温泉は乳白色で、風情有りが良かった。

妙高山は、28年前にバスハイクで実施されているが、火打山まで足を延ばした人がいたと聞いて、皆若かったんだなあ……。 (佐知子 記)

下山後、燕温泉の花文で風呂に入った。ドアを開けると、そこからは宮崎駿か つけ義春の世界、女性 500 円、男性 400 円、100 円の差はなに？ 出てから互いに女湯、男湯の様子を話し合ったら大笑い、納得。 (順 記)

サロン 西尾邸、アサヒビール試飲と散策 9月12日

L 上枝 13名

旧仙洞御料庄屋屋敷の西尾邸は建物、庭が国の重要文化財で大切に保存され、ボランティアガイドの説明を聞きながら廻りました。食事をしてから高浜神社に寄って、アサヒビールの工場見学へ、ビールは美味しかったです。(上枝記)

有志山行 至仏山・燧ヶ岳 9月18日～9月22日

L 山口・定井(国) 8名

18日(木):大阪(7:00出発)→尾瀬戸倉温泉(泊)

19日(金):戸倉温泉(4:40)→(バス)→鳩待峠(5:30)・・・山の鼻(6:40)・・・至仏山(9:35)・・・鳩待峠(13:50)→(バス)→戸倉温泉(泊)

20日(土):戸倉温泉→尾瀬御池(泊)

21日(日):御池(5:20)・・・熊沢田代(7:20)・・・俎岨(マイタケラ)(9:00)・・・

燧ヶ岳(柴安岨)(シバヤスラ)(9:30)・・・熊沢田代(11:30)・・・御池(13:30)
御池→大湯温泉(泊)

22日(月):湯之谷温泉郷(大湯温泉)→大阪

年齢、体力、山行中のトラブル等を考慮し、出来る限り早く行動を開始した。その結果、至仏山、燧ヶ岳共に14:00までに下山でき、後の予定も余裕をもって行動できた。とにかく全行程が好天であり、景色、眺望共に十分堪能した最高の山行であった。また、道路状況(通行規制)、バス停・時刻表、駐車場、宿等の現地情報も事前に十分調査した事により、余計な行動・移動時間も短縮できた。(山口記)

追悼山行 七種槍 9月28日 L石野(博)・岩佐・児玉 15名

8:10 森ノ宮駐輪場出発-9:30 福崎朝青少年野外活動センター着 体操後

9:40 出発-10:30 高圧鉄塔着-11:30 西口さん事故現場着

【式典】

事故現場黙礼・墓標設置・献花・コーヒ献杯・参加者全員での献線香合掌・
田中副会長の事故撲滅決意挨拶・きたろう会歌合唱後昼食

12:40 出発-14:30 福崎朝青少年野外活動センター着-14:40 バス乗車-16:30
梅田着スーパー百番にて偲ぶ食事会 19:00 解散

バス乗車時に近畿バスの運転手様からご丁寧なご挨拶と黙礼を受け、出発いたしました。今回は追悼山行なので少し重たい気分でしたが、参加者全員が事故現場で心の底からの哀悼の誠を捧げられ又強い事故防止の決意を表はし参加者が同じ気持ちになりました。(児玉記)

タ〜ブル 高野三山 9月21日 L 岩佐・堀野 21名

8:13 南海難波発・・・高野山ケーブル・・・高野山駅前(バス)・・・奥の院 11:00
奥の院発・・・11:50 摩尼山頂上(昼食)12:20 発・・・13:05 楊柳山頂上・・・14:25
転軸山頂上・・・14:45 多目的広場・・・15:30 奥の院(バス)16:05・・・16:25 高野山駅
16:33 発・・・18:23 難波着

当日は天気も良く 21名の参加があり、のんびり高野三山をめぐるしました。案内では千手院バス停からバスに乗車と記載していましたが、観光客が多い時期でもあり、始発（奥の院）からの乗車に変更しました。（岩佐 記）

例会 高取山 9月23日

L 石野（明）・松本（正）・目加田・友田（桂） 42名

壺阪山 9:04 → 児童公園 9:30 ~ 9:55 → 砂防公園 10:20
→ 宗泉寺 10:40 → 猿石 11:20 → 高取城跡 11:55 ~ 13:00
→ 五百羅漢 14:00 → 壺阪寺 14:20 → 壺阪山駅 15:40

秋晴れの下、駅から城下町らしい古い家並み通りをゆっくり歩く
舗装道を抜けると二の門跡から本丸へと国見櫓からの眺望が素晴らしかった初めての高取城跡を訪れた人も有り歴史とロマンを感じるいつもの一味違う山行となった。（石野（明） 記）

ウイークデイ 高山尾根から三石山 9月18日 L 五十嵐・堺 5名

9:00 南海難波駅集合 9:20 南海高野線急行発
10:10 紀見峠発 → 12:20 横尾辻 → 12:30 三石山着（昼食） → 15:00 御幸辻着
新人さん二人を含み5人で出発しました。さわやかな秋晴れの中、ヒガンバナなどを楽しみながらの山行でした。下見のときも途中で三人、頂上で一人出会っただけでしたが、今回も一人とすれ違っただけでした。でも春は、ワラビなどの山菜取りの穴場だそうです。頂上付近に30分ほどの急登がありましたが無事頂上に到着。昼食後御幸辻に向かって下山しましたが、あまり通る人もないのか、道は少し荒れていました。でも、予定通り 3:00 には御幸辻に着きました。（堺 記）

タ〜ブル 天王山から十方山・柳谷観音 10月5日 L 阪上・岸本

台風の影響で中止になりました。

土曜山行 高野山町石道 10月4日 L新熊・乾 18名

九度山駅 8:36 → 真田庵 8:46 → 慈尊院 9:10 (体操) 9:30 → 展望台 10:00 → 雨引山分岐 10:25

→ 六本杉峠 11:10 → 古峠 11:30 → ニツ鳥居 11:35 → 神田応其池 11:55 (昼食) 12:20 → 笠木峠

13:10 → 矢立 14:00 → 大門 15:45 → 金剛峯寺 16:00 = 高野山駅

2016年放送予定 NHK の大河ドラマ真田幸村ゆかりの地ということで、今回高野山町石道に決めました。109メートル毎に建てられた町石が180本続き、比較的緩やかな坂道のコースです。初めはのどかな柿畑を見ながら皆さんの会話も弾んでいましたが、後半はさすがに22キロありますので、残りの町石を数えながら大門が見えた時にはほっとしました。

距離が長いコースなので、ゴール到着の時間的なことも考えたら歩くスピードに悩みました。
(新熊 記)

秋山特別山行 霧ヶ峰・美ヶ原 10月11日～10月12日

L三嶋・田中・赤松・太田(恒) 33名

10/11 森ノ宮 7:20—車山肩 13:45—14:20 車山山頂 15:05—車山肩 15:50—
すわ湖苑 16:38

10/12 すわ湖苑 7:00—山本小屋 8:12—塩くれ場 8:40—王ヶ鼻 10:05—王ヶ頭
10:34—塩くれ場 11:42—山本小屋 12:25—森ノ宮 18:58

スーパー台風が来るということで1日短縮それもメインの乗鞍岳をカット、これで天気が悪ければ・・・考えるだけで恐ろしい、しかし2日間とも快晴美ヶ原では、下見の時天気が悪く周りの山もほとんど見えなかったが、当日は雲海の向こうには、ちじかんだ富士山(距離が離れているため)やよっつきりとんがった槍ヶ岳をはじめ北アルプスの峰々がくっきりと見える、白い噴煙をまっすぐあげている御嶽山(複雑な気持ち)、「まさか」という言葉が重たく感じられる、台風の関係か人も車も特にバスが少なかったので森ノ宮に早く帰る事が出来た。
(田中 記)

ウィークデー 山之辺の道 10月17日 L定井(喜)・定井(国) 17名

天王寺発関西本線快速 8:27 出発→奈良駅桜井線乗り換え→柳本駅 9:27 着
参加者確認体操後出発 9:45⇒10:15 黒塚古墳 10:30⇒崇神天皇陵・天理トレイル
センター(休憩) 10:45⇒11:30 岐萱生集荷場(昼食) 12:00⇒竹之内環濠集落⇒
夜都岐神社⇒峠の茶屋越え⇒13:20 石上神社 13:45⇒天理駅 14:00 解散
秋の山之辺は道路脇の売店に沢山の稔り、見逃すはずのないメンバー、帰りのリュ
ックはボッカなみ。

柳本に着いた途端、雲行きがおかしく「降るなよ」の想いが通じたのか徐々に快
復し、気持ちよくハイク出来ました。何回歩いてても又歩きたいと思う山之辺の道で
した。参加された皆様 有難う、お疲れ様でした。(定井(喜) 記)

サロン 光明寺とサントリービール工場見学 10月4日 L山田(仁) 17名

光明寺は紅葉には未だ、だいぶ間がある時期でしたが、その分、参拝者も少なく
静寂のなか、医薬門と呼ばれる山門越しに、もみじの緑が映える小路を散策できま
した。

昼食をはさみ2時間程をビール工場まで徒歩移動。適当な運動の後での見学と
ビールの試飲。意気込んで一気に飲み始めましたが、制限時間20分で飲める量は
やはりグラス3杯がいいところ！

見学時間とお楽しみの絶妙な間合いに感心しながら、皆さん笑顔で工場を後に
することが出来ました。

ご参加の皆様のご協力のおかげで定刻どおり予定消化が出来ましたが逆に、ちょっ
と余裕がなかったかな！とも反省しています。

(山田(仁) 記)

府連主催・ダイヤモンドトレール (20 キロコース) 10 月 19 日

L 児玉 7 名

近鉄當麻寺駅 8:05---8:10 市役所受付 8:18---体操後出発 8:25---馬の背 9:30 着 9:32---出岩屋峠 9:50 着竹ノ内峠 10:07 着 10:10 出---平石峠 10:55 着休息兼第一回目昼食 11:10 出---岩屋山頂 11:45 着 11:50---出岩屋峠 12:00 着忍海峠 13:00 着第二回目昼食 13:10 出---ゴール 14:05 着豚汁ごちそうになる 14:35 出--葛城山頂 14:15 着 14:40 出--檜羅の滝コース----ロープウェイ始発駅 15:45 着解散

快晴に恵まれ7名でダイトレ 20KM にチャレンジ、1名以外初心者で不安を隠しつつスタート。二上山馬の背迄は快調に進めましたがコースは階段と急な登り下りで、相当悩まされるが休息もしっかり取りましたが、3名が足に違和感を覚えましたが、メンバーの協力でスピード調整の為先頭交代やストレッチ体操、漢方薬など励まし等でゴールへ全員で到着いたしました。40Km/30Km 等更なる上級を目指しておられる仲間がいるのにと思いますとスゴイナーと頭が下がります。また労山の仲間が要所要所の分岐で案内係を務められ、事務方の早朝からの受付、おいしい豚汁まで接待下さり感謝しております。余りにも美味しかったのでお替りしました。

(児玉 記)